

## 岡山県文学選奨年譜（昭和41年度から昭和51年度）

### 昭和41年度 第一回岡山県文学選奨

部門	賞	作者名	題名	応募数	審査員
小説	入選	赤木けい子	「ふいご峠」	39	小野 東、梶並訓生
詩	入選	三沢浩二	「土の星」他四編	46	山本遺太郎、吉塚勤治
短歌		該当なし		135	岡崎林平、宇野善三
俳句	入選	赤沢千鶴子	「雑詠」	247	谷口古杏、辻 濠雨

総合審査 高山 峻、松岡良明

### 昭和42年度 第二回岡山県文学選奨

部門	賞	作者名	題名	応募数	審査員
小説	佳作	峰 一矢	「檻樓記」	24	小野 東、矢野万里
		沖野杏子	「坂崎出羽守」		
詩	入選	藤原菜穂子	「ラウゼンバー・・・ ・・・ぶらさげられた靴」	58	山本遺太郎、永瀬清子
短歌	入選	中島睦子	「夫病みて」	146	杉 鮫太郎、岡崎林平
俳句	入選	須並一衛	「雑詠」	154	谷口古杏、梶井枯骨

総合審査 高山 峻、松岡良明

### 昭和43年度 第三回岡山県文学選奨

部門	賞	作者名	題名	応募数	審査員
小説	佳作	礼 応仁	「暈困」	31	小野 東、赤木けい子
		山下和子	「長い堤」		
詩	佳作	小坂由紀子	「秋のかかとが離れると」	64	山本遺太郎、吉田研一
		安達純敬	「花」		
短歌	入選	田淵佐智子	「薔薇日記抄」	169	服部忠志、生咲義郎
俳句	入選	雑賀星杖	「雑詠」	204	平松措大、三木朱城

総合審査 高山 峻、松岡良明

### 昭和44年度 第四回岡山県文学選奨

部門	賞	作者名	題名	応募数	審査員
小説	入選	片山ひろ子	「しのたけ」	22	小野 東、山本遺太郎
詩	入選	なんばみちこ	「声」	26	永瀬清子、坂本明子
短歌	入選	小山宣子	「雑詠」	50	大岩徳二、小林貞男
俳句	佳作	田村一三男	「雑詠」	70	三木朱城、梶井枯骨
		小合千絵女	「雑詠」		

総合審査 高山 峻、松岡良明

昭和45年度 第五回岡山県文学選奨

部門	賞	作者名	題名	応募数	審査員
小説	佳作	浜野 博	「母の世界」	21	小野 東、赤木けい子
		富永淑子	戯曲「鏡」		
詩	入選	入江延子	「私はレモンを掌にのせて」ほか二編	30	永瀬清子、山本遺太郎
短歌	入選	芝山輝夫	「無題」	86	服部忠志、小林貞男
俳句	佳作	竹本健司	「生国」	97	梶井枯骨、中尾吸江
		田上 孝	「無題」		
川柳	入選	三宅武夫	「花好き」	138	大森風来子、丸山弓削平

総合審査 高山 峻、松岡良明

昭和46年度 第六回岡山県文学選奨

部門	賞	作者名	題名	応募数	審査員
小説	入選	吉井川 洋	「武将の死」テレビシナリオ	29	小野 東、山本遺太郎
詩	入選	壺坂輝代	地を踏みしめる三つの詩 「川底の岸」「薄明」「夜の視線」	28	永瀬清子、坂本明子
短歌	入選	寺尾生子	「農のあけくれ」	119	小林貞男、生咲義郎
俳句	入選	小寺無住	「梅はやし」	119	中尾吸江、小寺古鏡
川柳	入選	島 洋介	「白い杖」	119	丸山弓削平、大森風来子

総合審査 高山 峻、森岡常夫

昭和47年度 第七回岡山県文学選奨

部門	賞	作者名	題名	応募数	審査員
小説	入選	林 あや子	「蒼き水流」	22	小野 東、赤木けい子
詩	佳作	岡 隆夫	「まんねんろうの花」	47	山本遺太郎、坂本明子
		井上けんじ	「飛翔への賛歌」		
短歌	入選	三戸 保	「白き斑紋」	148	生咲義郎、上代皓三
俳句	佳作	小池和子	「無題」	122	小寺古鏡、藤原大二
		黒住文朝	「無題」		
川柳	入選	長谷川紫光	「無題」	254	逸見灯竿、浜田久米雄

総合審査 高山 峻、森岡常夫

昭和48年度 第八回岡山県文学選奨

部門	賞	作者名	題名	応募数	審査員
小説	入選	黒田馬造	「ふるさとの歌」	29	小野 東、赤木けい子
詩	佳作	赤木真也	「夕暮れのうた」	55	山本遺太郎、入江延子
		枝松秀文	「黒い太陽」		
短歌	入選	かんだかくお	「猿の腰掛」	153	服部忠志、上代皓三
俳句	入選	本郷 潔	「藁火」	122	竹本健司、梶井枯骨
川柳	入選	光岡早苗	「父」	230	逸見灯竿、浜田久米雄

総合審査 高山 峻、森岡常夫

### 昭和49年度 第九回岡山県文学選奨

部門	賞	作者名	題名	応募数	審査員
小説	入選	丸山弓削平	「護法実」	33	小野 東、山本遺太郎
詩	入選	石蔵和紘	「水杯」	56	永瀬清子、入江延子
短歌	入選	浜崎達美	「窓辺の風」	154	服部忠志、川野弘之
俳句	入選	劔持杜宇	「雑詠」	139	小寺古鏡、藤原大二
		細川子生	「雑詠」		
川柳	入選	東 一步	「無題」	193	逸見灯竿、大森風来子

総合審査 高山 峻、赤羽 学

### 昭和50年度 第十回岡山県文学選奨

部門	賞	作者名	題名	応募数	審査員
小説	入選	土屋幹雄	「非常時」	22	小野 東、山本遺太郎
詩	入選	杉本知政	「季節」ほか二編	63	永瀬清子、吉田研一
短歌	入選	花川善一	「母逝きぬ」	169	川野弘之、安立スハル
俳句	入選	岡 露光	「黒富士」	154	小寺古鏡、田村萱山
川柳	入選	高田よしお	「禁断の実」	187	大森風来子、水粉千翁
童話	入選	三土忠良	「夏のゆめ」	43	岡 一太、稲田和子

総合審査 高山 峻、赤羽 学

### 昭和51年度 第十一回岡山県文学選奨

部門	賞	作者名	題名	応募数	審査員
小説	入選	船津祥一郎	「少年の馬」	25	小野 東、山本遺太郎
詩	入選	森崎昭生	「翼について“蛇”“鳥”」ほか二編	58	吉田研一、坂本明子
短歌	入選	赤沢郁満	「春夏秋冬」	178	服部忠志、安立スハル
俳句	入選	西村舜子	「水光」	111	竹本健司、阿部青蛙
川柳	入選	西 山茶花	「乾いた傘」	142	丸山弓削平、水粉千翁
童話	入選	松本幸子	「春本君の秘密」	33	岡 一太、稲田和子

総合審査 高山 峻、赤羽 学